

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2025年9月26日）

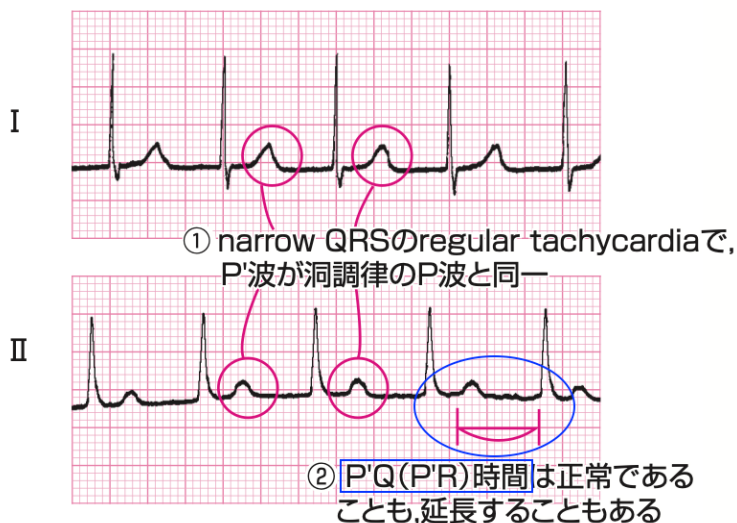
## ■第1版 第29刷（2024年11月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所は [https://www.yodosha.co.jp/correction/9784758106092\\_corrections.pdf](https://www.yodosha.co.jp/correction/9784758106092_corrections.pdf) をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
37	「図13 T波の成り立ち」の図説	3)-①もし再分極が脱分極と同様にA点からB点方向へ進むと、(中略)、そして脱分極がB点に至る直前にもっとも強い電流の吸い込みがB点に生じ、心電計の針は陰性に振れる。	3)-①もし再分極が脱分極と同様にA点からB点へ進むと、(中略)、そして再分極がB点に至る直前にもっとも強い電流の吸い込みがB点に生じ、心電計の針は陰性に振れる。	「脱分極」→「再分極」の誤りでした	25/09/26
302	図中の②	②P'R時間は正常であることも、延長することもある	②P'Q(P'R)時間は正常であることも、延長することもある	※1参照 「P'Q時間」も「P'R時間」も、同じことを示しているが、両者が統一されていなかった。 「P'Q時間」「P'R時間」のどちらも「P'Q(P'R)時間」と訂正。	25/09/12
302	第Ⅱ誘導の波形			※1参照	25/09/12
304	右段上から3行目	P'R時間は不定であり、	P'Q(P'R)時間は不定であり、		25/09/12
304	ここがポイント！	②P'R時間はさまざまである	②P'Q(P'R)時間はさまざまである		25/09/12
317	4～5行目	～を非接続性(nonsustained VT)、30秒以上のものを接続性頻拍(sustained VT)と呼んでいる。	～を非持続性(nonsustained VT)、30秒以上のものを持続性頻拍(sustained VT)と呼んでいる。	「接続性」→「持続性」	25/09/26

## 図表

※1



P'波の始まりを示す左側の赤線の位置が若干右にずれていたため訂正